

木村芳文 写真展 手取川



パノラマステイッチ・ドローン空撮

CANON GALLERY
キヤノンギャラリー

銀座: 2018年 4月 19日(土)~25日(金) 10:30-18:30	22日(日)休展	最終日 15:00まで	ギャラリートーク 4/21(土) 14:00~
名古屋: 2018年 5月 17日(土)~23日(金) 10:00-18:00	20日(日)休展	最終日 15:00まで	ギャラリートーク 5/19(土) 14:00~
大阪: 2018年 6月 7日(土)~13日(金) 10:00-18:00	10日(日)休展	最終日 15:00まで	ギャラリートーク 6/9(土) 14:00~

木村芳文写真展 手取川

手取川は、石川県と岐阜県の県境にそびえる日本の霊峰・白山に源を発し、日本海に流れ込む一級河川です。

源流部は万年雪を擁する白山高山帯で、中流部は河岸段丘となって手取峡谷を形成しています。また、下流部の加賀平野が典型的な扇状地を形成していることは全国的にも有名です。

2017年7月に、この手取川をテーマとした写真集『白山自然態系 手取川』を出版しました。この作品展では写真集の収録作品を中心として、高山帯から河口までの手取川の姿を再現しました。

撮影にあたっては既存の枠にとらわれない自由な視点から手取川を表現することを試みました。その結果、オーソドックスなものから画像処理を徹底的に施した新星景写真まで様々な撮影技術を駆使した作品群となり、ヘリ空撮やドローン空撮も採用することになりました。

ドローン空撮は、2016年8月に開始したばかりですが、川という被写体に対してとても親和性が高いことがわかりました。そして、ただドローンを使うだけでなく、航空法の規制を超える高高度（許可取得済み）の視点での撮影、HDR的なダイナミックレンジコントロールやパノラマスティッチなどの作品も採用しています。動画撮影機材として認識される傾向が強いドローンで、スチル撮影の可能性を追求しました。

この作品展は、私が持つ風景撮影技術を総動員したものとなっています。ご指導ご鞭撻頂けましたら幸いに思います。



木村芳文

(きむらよしふみ)

●1962年 香川県生まれ。1988年 白山の撮影活動を開始。2007年 写真家として独立。白山を生涯のテーマとして撮影に情熱を傾けている。高山帯の自然景観から山麓の生活・文化まで、広い

範囲で白山の表現を追求している。

●主な作品展は、1999年：わが白山（フジフォトサロン）、2007年：白山 HAKUSAN（ミュゼふくおかカメラ館）、2011年：白山自然態系（白山市立鶴来博物館）、2016年：天と地と白山（ミュゼふくおかカメラ館）、2017年：巖かに高まる白山（市民工房うるわし）、2017年：天と地と白山（金沢21世紀美術館）など。

●写真集は、2001年『白山』、2002年『白山花模様』、2004年『北陸の霊峰 立山と白山』共著、2007年『白山自然態系』、2007年『白山の恵みに生きる』、2016年『天と地と白山』、2017年『手取川』。

●WEB：http://2702.jp/

●FB：https://www.facebook.com/2702.jp

CANON GALLERY
キャノンギャラリー

銀座：TEL 03-3542-1860

名古屋：TEL 052-209-6180

大阪：TEL 06-7739-2125

主催 / 木村芳文 協賛 / EIZO 株式会社 株式会社マシロ

〒104-0061 東京都中央区銀座3-9-7 トレランス銀座ビルディング 1F

〒460-8532 愛知県名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ 1F

〒530-0005 大阪府北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワーウエスト1F

※フォトギャラリー連絡会の申し合わせにより、祝花は固くお断り申し上げます。

【撮影技術セミナー】ドローンスチル撮影

●名古屋・今池会場 5月22日(火) 19:00～20:30

●新大阪会場 6月12日(火) 19:10～20:40

受講費：2,800円（要申込）

【申込方法】<https://2702.stores.jp/> で受講票を購入してください。

お問い合わせは、<https://2702.stores.jp/> からお願いします。

セミナーに関するお問い合わせは、キャノンギャラリーではお受けできません。

